

## この本の特徴

この本は、小学5年生冬休み前までの内容を中心につくられたテキストです。各課とも、最初の1ページで課のテーマに関する単語を覚え、残りの3ページでその単語に関連する表現を学習します。4技能(聞く・話す・読む・書く)それぞれを組み合わせ、バランスよく学習できる構成となっています。

1課に1枚の別冊確認テストと、この本全体の総合確認テストがついています。各課の理解度チェックはもちろん、総復習や家庭学習にも役立ちます。

## この本の使い方

- 単語……………課のテーマに関する単語の読み方や意味を覚えます。「単語の確認」では、簡単な文で実際に単語を使いながら覚えましょう。
  - 場面と表現……………その課で学習する表現がどんな場面で使われるものかを、イラストと登場人物のセリフで確認します。「学習表現」で意味や使い方をよく理解し、対話の練習をしてみましょう。
  - トレーニング……………短い文の聞き取りや並べかえなどの基本的な問題、単語を入れ替える対話練習などを通して、基礎を固めることができます。
  - チャレンジ……………「トレーニング」で学習したことがらを定着させるための練習です。少し長めの文の読み取りや聞き取りをしたり、自分自身で考えた言葉で対話をしたりするなど、実践的な練習を行います。
  - 総合問題……………本書の総まとめの問題です。本書で学んだ内容を完成させましょう。
- 各課とも、🔊のアイコンがある部分は音声を聞くことができます。

## も く じ

### 小5英語

Lesson 1	一日の生活	2
Lesson 2	スポーツ	6
Lesson 3	国	10
Lesson 4	日用品と家具	14
総合問題		18
単語のまとめ		20

# Lesson 1 一日の生活

## テーマ

**単語** 一日の生活であることを覚えよう。

**表現** 一日の生活について、たずねたり答えたりできるようになるよう。

**単語** Lesson 1 では、一日の生活であることを学習します。

① get up (起きる) 	② wash my face (わたしの顔をあらう) 	③ eat breakfast (朝食を食べる) 	④ go to school (学校に行く) 
⑤ go home (家に帰る) 	⑥ do my homework (わたしの宿題をする) 	⑦ walk my dog (わたしのイヌの散歩をする) 	
⑧ clean my room (わたしの部屋をそうじする) 	⑨ take a bath (お風呂に入る) 	⑩ go to bed (ねる) 	

1 **単語** のイラストを見ながら①～⑩の音声を聞こう。

2 **単語** の音声と同じように言ってみよう。

3 イラストに書いてある単語を見ながら、下の4線に同じように書いてみよう。

4 音声を聞いて、3で書いた単語の、アクセント(強く読まれているところ)に ` を書こう。(例: get **u**p)

5 4を意識して、もう一度読んでみよう。

②, ⑥, ⑦, ⑧は相手にたずねる文で使うときは my 「わたしの」を your 「あなたの」にかえます。

②washは「あらう」です。wash the dishesで「皿をあらう」という意味になります。

③のほかに、eat lunch 「昼食を食べる」、eat dinner 「夕食を食べる」があります。

① \_\_\_\_\_

② \_\_\_\_\_

③ \_\_\_\_\_

④ \_\_\_\_\_

⑤ \_\_\_\_\_

⑥ \_\_\_\_\_

⑦ \_\_\_\_\_

⑧ \_\_\_\_\_

⑨ \_\_\_\_\_

⑩ \_\_\_\_\_

**単語の確認** 上の **単語** を使って、「わたしは～時に…します。」と言ってみよう。できるだけたくさん言ってみよう。

例 I get up at seven.  
わたしは7時に起きます。

「～時に」と言うときは、at seven のように、数字の前に at をつけて表します。

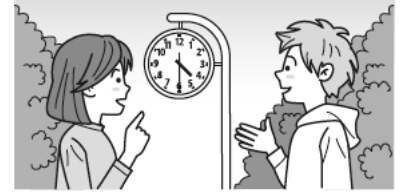
## 場面と表現



ひな

陽菜 (Hina) とライアン (Ryan) が話しています。今までに習った単語・表現や Lesson 1 で学習した単語をたよりに、対話の意味を考えてみよう。次に音声を聞き、あとに続けて言ってみよう。

Hina : What time is it, Ryan?  
 Ryan : It's four thirty.  
 Hina : I usually go home at four thirty.  
 What time do you go home?  
 Ryan : I usually go home at five.



## 学習表現



場面と表現

かくにん

で使われている表現を確認しよう。

① What time is it?

何時ですか。

② I usually go home at four thirty.

わたしはふだん4時30分に家に帰ります。

③ What time do you go home?

あなたは何時に家に帰りますか。

1 意味を確認し、なぞり書きをしよう。

2 音声のあとに続けて言ってみよう。

3 もう一度、場面と表現にもどって対話の意味を確認し、ペアになって対話の練習をしよう。

◆①は「何時ですか。」と時刻をたずねる表現です。たずねられたら、It's four thirty. 「4時30分です。」などのようにIt's ~. で答えます。このけには「それは」という意味はありません。

◆②は「わたしは～時に…します。」という表現です。usuallyは「ふだん」という意味です。ほかにalways「いつも」、sometimes「ときどき」、never「決して～ない」などがあります。

◆③のWhat time do you ~? は「あなたは何時に～しますか。」という表現です。



## トレーニング



1 P.2の単語から言葉を選んで、相手の一日の生活についてたずねよう。たずねられた人は、何時に何をするかを答えよう。言葉をかえて、何回も練習しよう。

例 (1) A : What time do you \_\_\_\_\_ ?

B : I usually \_\_\_\_\_ at \_\_\_\_\_ .

2 音声を聞いて、それぞれの絵と合っていれば○、合っていなければ×を書こう。

□ No. 1



[ ]

□ No. 2



[ ]

□ No. 3




[ ]

□ No. 4



[ ]

Lesson 1 一日の生活

3  音声を聞いて、今の時刻と、純(Jun), リリー(Lily), ピーター(Peter)がその時刻にふだんすることを線で結んでみよう。次に、それぞれの人物になったつもりで、「わたしはふだん～時に…します。」と言ってみよう。

No. 1 純



・宿題をする

No. 2 リリー



・イヌの散歩をする

No. 3 ピーター



・お風呂に入る

4 一日の生活について、下の対話例を参考に対話をしてみよう。

〈対話例〉 A : What time do you eat breakfast ?

B : I usually eat breakfast at seven thirty .

A : I usually eat breakfast at seven .

5 次の日本語に合う英文になるように、( )内の語(句)をならべかえて書こう。ただし、文の最初の文字は大文字にすること。それぞれ、使わないものが1つあります。書けたら、声に出して言ってみよう。

(1) 何時ですか。( is / time / when / what / it )?

\_\_\_\_\_?  
 \_\_\_\_\_?  
 \_\_\_\_\_?

(2) あなたは何時に起きますか。

( what / go to bed / do / get up / time / you )?

\_\_\_\_\_?  
 \_\_\_\_\_?  
 \_\_\_\_\_?

(3) わたしはふだん8時に学校に行きます。

( usually / at / I / eight / go to school / sometimes ).

\_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_.  
 \_\_\_\_\_.



# チャレンジ



1 <sup>かい</sup>海(Kai)とアンナ(Anna)の対話文を読んで、(1)と(2)の問いに答えよう。

Kai :  ?  
 Anna : It's five, Kai.  
 Kai : I usually clean my room at five.  
       \*How about you?  
 Anna : I sometimes clean my room at seven.  
       I usually take a bath at eight.  
       \*How about you? あなたはとうですか。



□(1) 「何時ですか。」という意味になるように、 に入る質問文を書こう。

\_\_\_\_\_?  
 \_\_\_\_\_?

□(2) 次の①～③が対話文の内容と合っていれば○、合っていなければ×を( )に書こう。

- ①海はふだん5時に部屋をそうじします。( )  
 ②アンナはときどき6時に部屋をそうじします。( )  
 ③アンナはふだん8時に宿題をします。( )

2 No. 1 と No. 2 の対話を聞いて、それぞれ表の人物がすることを4線に英語で、する時刻を日本語で書こう。次に、音声と同じように声に出して対話を言ってみよう。

	すること	時刻
□ No. 1 マイク(Mike)	_____ _____ _____	
□ No. 2 <sup>すず</sup> 鈴(Suzu)	_____ _____ _____	

3 1, 2 の対話を参考に、この Lesson で習った単語と表現<sup>ひょうげん</sup>を使って、友達や先生と一日の生活について対話をしてみよう。相手のすることがわかったら、することを下の表の4線に英語で、する時刻を日本語で書こう。

名前	すること	時刻
( )	_____ _____ _____	
( )	_____ _____ _____	